

<http://akiya.center>

会津の
空み家
よるず
相談 

空き家問題とは…

会津で 大事な事

「空き家」が地域に増えています。少子化、過疎高齢化、就労場所の不足等様々な要因があります。たしかに、空き家は移住を進める地域の資源にもなりますが、一気に解決できる問題ではありません。急に移住者が増える事はありません。自分たちで知恵を出し合いながら、行政や、持ち主（所有者）と一緒に課題解決を考えてゆく事が求められています。

空き家に しておくと 大変

専門業者などによって空き家の管理がされているケースは問題ありませんが、誰も管理していない空き家は、雪で倒壊する、ガラスが割られる等の破損、火事の危険性もあり、周辺環境の劣化や近隣住民の不安を招きます。

人任せに しない プロジェクト

空き家問題は「行政が解決してくれるはず」行政からすれば「空き家問題は持ち主が責任を持たなければ」地域住民にとっては「物騒だし、どんな人が移り住んで来るか判らない」「空き家は地域のお荷物」と思われています。当然、様々な人が関心を持ちながら、課題解決に取り組まなければ空き家問題の先は見えません。誰もが当事者として課題に向きあう事により、地域全体の問題として解決していきます。その結果、地域には大きなコミュニティーのつながりが生まれる可能性があります。

空き家は 財産 個人のもの 地域のもの

空き家は新しい移住者や、交流人口を生みだすきっかけになります。定住者のための住まいとしてはもちろんのこと、自分たちで有効活用する事を計画し、店舗や農家レストラン、週末農業のための施設としての利用、コミュニティーセンターやゲストハウス等のパブリックな活用も考えられます。

相談 センター の紹介

空き家相談センターでは、今後ますます難しくなる空き家問題を、地域の中で取り上げて、官民が連携して課題解決に取り組むことをサポートします。現地（所在地）での確認やヒアリングを踏まえて、解決の方向性を探ります。対象地域は、会津全域で対応します。

相談の 中身

- * 空き家を利活用したいが、誰に相談していいのかわからない？
- * 親戚の空き家の管理を頼まれたが、忙しくて個人では管理できない
- * 古い物件なので解体したいが、あまり予算がない
- * 空き家に住みたいが、どのような物件を探していいのかわからない
- * 地域の中で、空き家が増えて困っている。誰に相談していいのかわからない？
- など、など

相談員 募集中！

空き家問題を解決するには、様々な人をつなぎ、要望を聞きながら調整する人が必要です。一般社団法人 IORI 倶楽部では現在相談員を募集しています。建築などの専門家ではないけれども空き家問題を一緒に解決したいと思う方。ぜひ当団体の研修を受けていただいた後に、空き家の相談員になってください。地域の課題を一緒に解決して行きましょう！

お問い合わせは…

奥会津空き家相談センター

TEL 080-1668-9643 FAX 0241-42-7177
 電話受付時間 10:00～18:00（無休）
 E-mail iorikurabu@gmail.com
 〒969-7406
 福島県大沼郡三島町早戸字湯ノ平 687
 （早戸温泉つるの湯地内）
 運営主体 一般社団法人 IORI 倶楽部

会津若松空き家相談センター

TEL 050-3351-5522 FAX 0242-85-6795
 電話受付時間 10:00～18:00（土日・祝日を除く）
 E-mail houjou08@gmail.com
 〒965-0871 福島県会津若松市栄町 2-14
 レオクラブガーデンスクエア 5 階
 （元気玉プロジェクト事務所内）
 運営主体 一般社団法人元気玉プロジェクト